

地域・社会への貢献活動

地球に、社会にやさしい企業を目指して。地域での活動はもちろん、海外での植林活動など、より広いフィールドで社会貢献活動を行います。

大和川・石川クリーン作戦

毎年恒例となった府内最大の一斉清掃「大和川・石川クリーン作戦」。「府民の力でクリーンな大和川・石川を!!」をキャッチフレーズに、3月5日に開催されました。社長自ら参加したこともあり、参加者数は例年の2倍以上の約80名。1時間にわたって清掃に従事した結果、空き缶など小さなゴミだけでなく、バイクやタイヤなどの大型不法投棄物も多数撤去できました。参加者一同、この活動を通じて、環境問題を見つめ直すことができたのではないのでしょうか。



大阪打ち水大作戦

2006年度、大阪市からヒートアイランド対策モデル地域に選定された南堀江。当社の本社に近いこともあり、大阪市都市環境局・NPO主催の「打ち水大作戦」に参加しました。同じ時間で一斉に水をまくことで、気温を下げるというこの企画。今回も参加者の皆さまのおかげで、気温を2.3度も下げることができました。



新入社員美化活動(淡輪研修センター)

新入社員研修の一環として、研修センター(p.12)周辺にて清掃・美化活動を実施しました。みんなで力を合わせた結果、桜並木にふさわしい、ゴミのない景観に戻すことができました。



「クリーン大阪2006」に参加

2006年度は、大阪市が開催している一斉清掃運動「クリーン大阪」に、加賀屋工場の従業員が参加。住吉川沿いや堀江公園周辺、住之江公園内の清掃を行いました。



オイスカ「子供の森」計画支援(植林活動)

1999年から当社は財団法人オイスカの「子供の森」計画を支援しています。これは子供たちが学校の敷地や隣接地に苗を植え、それを育てていくという学校単位での活動。植林を通して、子供たちの地球環境を大切にすることを養うことが目的です。1991年よりインドネシア・ジャワ島の小学校やリハビリセンターでの植林が始められ、現在も現地の子供たちやハンディキャップのある人たちの手で植林活動が進められています。2006年、ジャワ島の小学校から当社宛に、活動に対するお礼の手紙とクリスマスカードなどが送られてきました。

※財団法人オイスカは1961年創立で、国連社会理事会諮問資格GENERAL(最高ランク)の国際的な活動で知られている地球環境を考え、「教育と開発」を促進するNGOです。



送られてきたカードや写真

「神戸エコスクール」に参加

身近な環境問題にふれることにより、子供たちの環境への意識を高揚させたいと開催された神戸市環境局主催「神戸エコスクール」。当社も参加し、水の電気分解実験や燃料電池電動カート、燃料電池電動車いすの試乗体験を実施。子供たちに、楽しみながら環境問題対策を考えてもらうことができました。



▲搭乗証明書。燃料電池電動車いす、燃料電池電動カートに乗った子供に配られた。

献血活動

各工場・支店単位で献血活動を行っています。2006年度の献血者は583名でした(主要5工場と本社の合計)。



大阪府赤十字血液センターからいただいた感謝状



内川・土居川美化活動

大阪府堺市を流れる堀状二級河川、内川・土居川は、高度経済成長期以来の水質悪化に悩まされてきました。そこで、当社大阪臨海工場と栗本環境委員会教育・広報分科会のメンバーを中心に、美化活動に参加しました。

